

国際経済の課題と日本経済

- [1] 石油危機以降の経済危機を打開するため、1975年フランスの提唱ではじまった、先進資本主義国の首脳会談を何というか。1997年のデンバー会議からはロシアがほぼ全面参加し、大国どうしの政治色の強い会議となった。
- [2] 主要国首脳会議(サミット)の第一回ランブイエ会議が開かれたのは何年か。
- [3] 国際収支が赤字であったり、大胆な工業化のため資金を必要とした場合、外国から資金を借りる。この外国からの借金が積み重なって未処理になっていることを何というか。
- [4] 発展途上国の多くは累積債務に悩んでいる。現在、巨額の債務をかかえているラテンアメリカの発展途上国を三つ答えなさい。
- [5] 債務国が債権国に対して、債務返済の時期を当初の契約で決められた期限よりおくらせる、債務繰り延べのことを何というか。
- [6] 借金に対する利払いが遅延したり、元本の償還が不能となった状態を何というか。債権者によってこの宣言が出されると、債権者は返済期間を待たずに融資分を回収する。
- [7] 債務国が、債務の支払いの停止を求める時に出す宣言を何というか。
- [8] 一国の経済状態を表現するのに一番基礎的な指標となるものをカタカナで何というか。経済成長率、物価上昇率、失業率、経常収支などの指標のこと。
- [9] 現在、世界最大の債権国(資金を貸し出している国)はどこか。
- [10] 現在、世界最大の債務国(資金を借り入れている国)はどこか。
- [11] 現在、世界最大のサービス貿易赤字国は、どこか。
- [12] アメリカは現在、巨額の財政赤字と貿易赤字とをかかえている。これを称して何というか。
- [13] アメリカの貿易赤字は、対日貿易によって発生している分が多いため、日米間では個々の商品の輸出入をめぐって紛争がおこっている。これを何というか。
- [14] 半導体や航空宇宙などの先端技術は、将来の産業の競争力を決めるものであり、国家安全保障上も重要な領域であるとして、日米間で摩擦がおきている。これを何というか。
- [15] 巨額の対日赤字を背景に、アメリカ議会でおきた日本の経済力・競争力をつぶそうとする報復措置や、制裁措置を称して何といったか。
- [16] アメリカの1988年包括通商法に盛られている条項で、不公正な貿易慣行国への報復措置と、その発動手続きを定めた条項を何というか。
- [17] 1989年から1990年におこなわれた日米不均衡是正を目的とする協議を何というか。日米間の経済摩擦を解決するには、両国の経済構造を変化させる必要があるとして開催された。
- [18] 日本の市場は閉鎖的で外国商品がはいりにくくなっており、これは非関税障壁であるとして、アメリカや欧州諸国が日本に強く求めていることは何か。
- [19] 日本政府が民間の活動に対しておこなっている、さまざまな公的規制を廃止・緩和することを何という
- [20] GNPに対する輸出額の比率を何というか。日本の急速な工業化は輸出増大と結合して進展してきたので、工業製品はこの比率が高い。
- [21] 国際市場での取り引きにおける競争力を何というか。価格と品質とサービスが競争力を決定する。
- [22] 国内の需要を拡大することを何というか。現在の日本は、輸出依存型の経済構造をあらため、国内の需要を拡大することを諸外国から求められている。
- [23] 1990年代にはいって、日本の輸入は構造変化をとげており、著しい製品輸入の拡大がみられる。どこからの製品輸入が拡大しているか。
- [24] 1994年以降、わが国の輸入は輸出の伸びを大きく上回り、貿易黒字が減少してきている。この理由を、円高以外に、アジアとの関係で一つ答えなさい。
- [25] 日本の輸入は、原燃料・食料品・製品類の三つの項目に分類される。1980年代後半から増大している輸入は、このうちのどれか。
- [26] 1970年代前半までの日本の直接投資は、おもにアジアの発展途上国向けになされていた。その理由を二つ答えなさい。
- [27] 1970年代後半から80年代前半の日本の直接投資は、アメリカや西ヨーロッパ向けが多かった。その理由を二つ答えなさい。
- [28] 1980年代後半になると、円高によって価格競争力をうしなった製造業は、安い労働力を求めてアジア向け投資を増大させた。投資を増大させた国ぐにを略号で答えなさい。
- [29] 1990年代に入って日本の直接投資は、これまでに多くみられた摩擦回避や低廉な労働コストを目的とした投資と異なってきている。どのような投資が増加しているか二つ答えなさい。
- [30] 企業がおもに東アジアの国ぐににすすめている、市場に密着した生産をおこなうための投資を何というか。現地調達、現地販売を高めていくための投資。
- [31] 国内と海外との分業構造を築くための投資を何というか。生産拠点だけでなく、統括拠点や研究開発拠点などの非製造部門の海外移転を高めていくための投資。
- [32] わが国の企業が、不況から脱出するために採用する人員削減などの合理化策を何というか。
- [33] 事業の再構築のことをカタカナで何というか。企業が不採算部門を整理したり、事業の多角化をおこなったりして経営体質を強化すること。
- [34] 国内の製造業が衰退に向かうことを何というか。円高によって対外直接投資が増大すると、国内の生産が海外の生産に代替される。また円高で輸入が増大するため、製造業が衰退する。

[35] 購買力平価と為替ルートとの格差を何というか。一般的に、円の国内における購買力と、円を外貨に交換して国外にもち出して使ったときの購買力との格差。

[36] 1993・94年ごろからおこった、はげしい価格低下の現象を何というか。円高によって安い輸入品が大量に出回ったこと、メーカー主導の価格決定のしくみが崩れたこと、流通の取り引き関係の変化などでお

[37] 自社製品の商標(ブランド)で、他社に商品生産を委託することを略号で何というか。欧米のメーカーが、日本企業に委託してくるケースがふえている。

[38] OEMの日本語訳名は何か。

[39] 日本は大幅な経常収支黒字国である。資金還流の意味からも、経済大国としての責任をはたす意味からも、日本がおこなわなければならないことは何か。

[40] あらかじめ用途を指定したり、資金運用を監督したりせずに、資金を供与するやり方を何というか。

[41] 発展途上国の経済援助のため、日本政府が政府間合意にもとづいて供与する低利融資制度を何と

[42] 経済援助のなかで、日本がとくに増大させる必要があるのは、何援助か。

[43] 国際化が進展してモノ、カネ、ヒトの国際交流が盛んになり、国境のもつ意味が小さくなっている社会のことを何というか。

国際経済の課題と日本経済 [模範解答]

[1] サミット

[2] 1975年

[3] 累積債務

[4] アルゼンチン, ブラジル, メキシコ

[5] リスケジュール

[6] デフォルト

[7] モラトリアム宣言

[8] ファンダメンタルズ

[9] 日本

[10] アメリカ

[11] 日本

[12] 双子の赤字

[13] 日米経済摩擦

[14] ハイテク摩擦

[15] ジャパン=バッシング

[16] スーパー 301条

[17] 日米構造協議

[18] 市場開放

[19] 規制緩和

[20] 輸出依存度

[21] 国際競争力

[22] 内需拡大

[23] 東アジア

[24] 逆輸入の増加

[25] 製品輸入

[26] 低賃金の利用 原材料の確保

[27] 先進国への製品供給 貿易摩擦の解消

[28] ASEAN

[29] 市場立地指向型投資 企業機能分業型投資

[30] 市場立地指向型投資

[31] 企業機能分業型投資

[32] 減量経営

[33] リストラ

[34] 産業の空洞化

[35] 内外価格差

[36] 価格破壊

[37] OEM

[38] 相手先商標製品

[39] 経済援助の増大

[40] アンタイドローン

[41] 円借款

[42] 政府開発援助

[43] ボーダレス社会